



自分だけじゃない、仲間もいます ～門真市断酒会の家族会～

市民公益活動支援センターの登録団体である「門真市断酒会の家族会」代表の中村久美さん(右写真)にお話を伺いました。



-----いつ頃からどのようなことをされていますか。またきっかけは-----
飲酒の問題で困っている家族の方、お話を伺い語り合う会を、35年間行っています。活動を積み重ねるうちに、お手伝いしてくれる方は4~5名に増えました。今はみんなで助け合いながら活動を行っています。



-----活動していてよかったことは-----
相談に来られた方が、語り合っただけで心が軽くなって、帰るころには笑顔になってくださる事です。大変なこともあるけど、そんな時にやっていてよかったなあと感じます。
-----広く市民の皆さんの知ってもらいたいことはありますか-----
お酒の問題は一人で悩まないでください。自分だけじゃない、仲間がいます。一緒に語り合うと、心が少し楽になりますよ。

【お話をうかがって】

中村さんご自身も、つらい体験や思いをされてきたそうです。その時に、「門真市断酒会の家族会」の先輩方にいろいろとお話を聞いてもらい、救われた経験をお持ちです。その経験や活動を、これからも長く継続していくことを切に願っておられました。

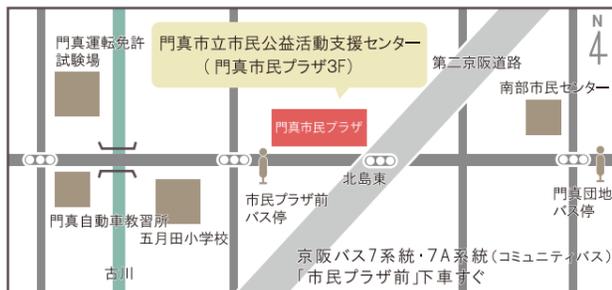
門真市断酒会の家族会

～お酒で悩んでいるご家族の方々へ～
「門真市断酒会の家族会」は、お酒の問題で困っている人たちの集いです。みんな同じ悩みを持っています。一人で悩み苦しむのは止めましょう。仲間と語り合い自分自身を取り戻して下さい。
【活動場所】門真市民プラザ3階 市民公益活動支援センター
【活動日時】毎月第2水曜日13:00~15:00
●問い合わせ●
【電話】072-884-3664(中村久美さん)

市民公益活動支援センターは、「非営利」かつ「不特定多数の利益」となる、市民公益活動をサポートしています。

門真市立市民公益活動支援センター (指定管理者) (特活) 大阪NPOセンター

住所：〒571-0025 門真市大字北島546番地
門真市民プラザ3階
TEL：072-800-7431
FAX：072-800-7432
メール：ko-eki-c@aqua.ocn.ne.jp
開館時間：9:00～21:30
休館日：毎週木曜、年末年始(12/29～1/3)
ホームページ：www.kadoma-koeki-cnt.com



Access

- ・京阪バス7系統・7A系統(コミュニティバス)「市民プラザ前」下車すぐ
- ・京阪本線「古川橋」駅(北口)からバスで約15分
- ・地下鉄長堀鶴見緑地線「門真南」駅からバスで約16分



公益times ~PUBLIC INTEREST TIMES~



門真市立市民公益活動支援センター

TOPIC 1 市民公益活動の拠点として「事務ブース」を利用しませんか

門真市民プラザ3階にある、市民公益活動支援センターには、事務ブースがあり、市民公益活動の拠点スペースとして、NPO等が利用しています。
事務ブースの広さは4種類(7.2㎡～15.9㎡)あり、月単位でご利用いただけます(月3,500円～7,800円)。事務机や長机などが備えられて、インターネットの利用もできます。詳しくは、市民公益活動支援センターのスタッフまでお尋ねください。



TOPIC 2 オンライン登録団体交流会を開催しました

新型コロナの流行で開催できていなかった「登録団体交流会」を、2月14日にZoomを使い開催しました。参加者の皆さんは、それぞれ団体の紹介をし、コロナ禍での活動・新しい生活様式での今後の展望などを話し合いました。また、質問タイムもあり、それぞれの活動の困り事を皆さんで解決策を出し合うといった場面もありました。
初の試みのため、開始前はどのようになるかちょっと不安でしたが、皆さん和気あいあいと話されて、よい雰囲気でした。今後も開催しますので、ご参加お待ちしております。



スタッフのふりかえり

アイスブレイキングで、初めてお会いした人でも、共通の話題でさまざまな年代のバレンタインの思い出を和気あいあいと話せてとても楽しかったです。自己紹介では、団体の紹介だけでなく、コロナ禍でどうやって活動をしたのか、また新しい生活様式に合った新たな活動をしていかなければならない、ということに気づきました。質問タイムでは、「高齢者施設でZoomの環境をどのように整えたのか」という質問がありました。高齢者施設などで活動をしていた団体さんは1年以上活動できていないので、4月から新たにZoomを利用した活動を開始しようとアドバイスをもらうようなことがありました。



特定非営利活動法人 ブリーインターナショナル

現在、どのような活動をされていますか

ご家庭から出た不用品の回収や、全国から寄付していただいた、まだまだ使える物を集めています。まずは、集まった物の状態が良いか、使用可能かをチェックし、汚れの掃除やキズの補修等を行います。そして、種類ごとに分類した後、40フィートコンテナへ積み込み、タイやフィリピンなどに出荷しております。



小物・雑貨を分類ごとに仕分けしています

活動の中で大切にされていることはありますか

「皆さまに喜んでいただけること」を提供できるよう、一つひとつの作業に取り組んでおります。使わなくなり不要になった物ですが、手放すことになった方からすれば、たくさん思い出が詰まった大切な物だと思えますので、できる限り丁寧に扱うことを心掛けております。



40フィートコンテナ

昨今はコロナの影響もあり、支援を控えさせていただいておりますが、国内でも新品の生活消耗品や衛生用品、車椅子といった物を介護施設などへ寄付させていただいております。

雑貨や小物の寄付を募集しております

特定非営利活動法人 ブリーインターナショナルでは、ご家庭の不用品をお引き取りしております。集まった不用品は、仕分けして種類ごとに分類された後、タイ等の発展途上国に送られ、再利用・リサイクルされます。

また、不用品を再販売して得た収益の一部や集まった物品をNGOや地域の社会団体に寄付することで、タイの子どもたちに少しでも役立てられたらと考えております。皆さまのおうちに眠る不用品を是非お預けください。

特定非営利活動法人ブリーインターナショナル

【住所】大阪府門真市島頭3-1-23

【電話】☎072-884-7753 【FAX】☎072-884-7752

【営業時間】10:00～19:00(土・日曜も営業)

【フリーダイヤル】0120-110-789

大阪府公安委員会許可 古物商 第622302206008号



(写真上)支援先のタイでの写真
(写真左)理事長の菅 建秋さん(後列左側)と、スタッフの皆さん

活動を始めた時期ときっかけを教えてください

約10年前にリサイクル業を始めたのですが、日本ではまだまだ使える物がたくさん不用品として処分されている現実を目の当たりにしました。

ある時、東南アジアの国へ支援をされている方のお話を伺うことができ、そのお話の中で、弊社で引き取り処分していた物(例えば、一般家庭で使用する食器、家具、日用雑貨、子どものおもちゃ、ベビー用品などが現地でとても喜ばれることを知り、ぜひ弊社でも支援させていただきたいと思い、海外支援を開始いたしました。



コンテナへ積み込む前のぬいぐるみ